近江米生産・流通実態調査(生産者向け)

<調査の趣旨>

近江米振興協会では、令和7年度中に「近江米生産・流通ビジョン(第3期)」を策定する 予定です。米を巡る情勢が大きく変化する中で、本ビジョン策定にあたっては、生産者の生 産状況や流通実態を把握することが必要と考えます。そのため、本調査を実施しますので生 産者皆様のご協力をお願いいたします。

本アンケートで記載いただく個人情報は、近江米生産・流通ビジョンの策定および米政策 の検討する目的のみに用いるものです。アンケート結果については、個人を特定できない 形で集計し、目的の範囲内で関係機関への提供・公表することを予定しています。

アンケートを回答いただくに	こあたり次の情報を教えてくだ	さい。
お住いの市町名と集落名を	記載ください。	
経営体名(氏名・法人の場合は	は法人名)()
市町名()	
集落名()	
経営形態について該当する	5□に√を入れてください。	
□法人経営 □個人経	至 □集落営農組織(□法	人 □任意団体)
回答者(経営者)の方の年	₣齢について該当する□に√を	入れてください。
□20~25 才 □26~30 才	▽□31~35 才 □36~40 才	
□41~45 才 □46~50 才	▽ □51~55 才 □56~60 才	
□61~65才 □66~70才	▽ □71~75 才 □76~80 才	
□81 才以上		

<生産状況調査>

1 品目ごとの経営(作付)面積(ha)と今後(5年後)の意向について記入ください。

年度	水稲	(ha)	麦(ha)	大豆 (ha)	
十/支	主食用米	その他*1	友 (lia)	入豆(lia)	
R5 年産					
R6 年産					
R7 年産(予定)					
今後の意向**2	増・維持・減	増・維持・減	増・維持・減	増・維持・減	

^{※1} その他:加工用米、新規需要米 (飼料用米、WCS 用稲等) が該当します。

^{※25}年後の方向性を記載ください。

2	水稲・麦・大豆の作付け割合を決め	める際の判断基準は	何ですか。		
	該当する□に√を入れてくださ	こい (複数回答可)。			
	□ 毎年示される市町農業再生協議	会からの米の生産	目標(生産の	目安)	
	□ 農繁期の労力面で対応できるが	いどうか(労働力の	平準化)		
	□ 機械・施設の能力面で対応でき	るかどうか			
	□ 同業者との情報交換				
	□ ほぼ固定していて割合は増減し	ていない			
	□ 経営所得安定対策による支援水	準も含めた収益性			
	□ 実需者等の契約数量を満たす面	i積			
	□その他()
_				- 1.1 . - 1.1 -	-
	一定規模の経営体が離農等すること			農地を引き 対	受けること
ı	は可能ですか、また可能な面積(ha)		_		
	□はい(ha 程度)	_	いいえ		
	「はい」の場合、引き受けに際しどの		ますか?		
	該当する□に✓を入れてください				
	□農舎からの移動時間が			,	可である。
	□畦畔除去など区画拡大が可能で				
	□農地が集約されていること(ま		ha はd	公要)	
	□畦畔管理作業等を集落で実施し	ノてもらえること			
	□地代が統一されていること(牡	也代	円/10a が望る	ましい)	
	□その他(具体的に記入してくた	ごさい)			
4	令和6年産の主食用米の品種と作付	ナけ比率(%)、今後 <i>0</i>)意向について	₹記載してぐ	ください。
		作付比率(%)*2		後の意向	
	例)コシレカリ	20	변 •	維持 ·)武

品種名*1	作付比率(%)*2		今	後の意	句	
例)コシヒカリ	20	増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減
		増	•	維持	•	減

- ※1 酒造好適米も含めてください。
- ※2 作付比率は、主食用米および酒造好適米に占める当該品種の割合。

5	品種を選定される際の判断基準に	こついて、該当する□に✓を入れてください(複数回答可)。
	□収量性	□収穫時期(作期分散)
	□実需者からのニーズ	□作りやすさ
	□耐病性	□高温登熟性(高温耐性品種かどうか)
	□名称(ブランド力)	
5	環境こだわり米や特別栽培米等	等の作付け状況と取組意向について教えてください。
	ア 環境こだわり米を現在作	付けされていますか。 □はい □いいえ
	アで「はい」と回答いただい	いた方に伺います。
	イ 今後の取組意向を教えて	ください。 □増加する □現状維持 □減少する

<流通実態調査>

1 主食用米の出荷状況について、売り先ごとの割合(%)を教えてください。

							(0/)			
	収穫				出何状	兄の割合	(%)			
年産	量	JA	県内	県外			自己	己所有分	`	
十/生	主 (kg)	系統	集荷	集荷	業務	飲食	小売	直売	直接	自家消
	(Ng)	尔 机	事業者	事業者	用	店等	業者	所	販売※1	費等※2
R5 年産										
R6 年産										
R7 年産										
(予定)										
今後の	_									
意向**2										

- ※1 直接販売とはインターネット等を活用し一般消費者へ直接販売されている分となります。
- ※2 自己消費等には、縁故米、地代、自家消費などが含まれます。
- ※3 経営体として<u>今後(5 年後)の出荷方針を踏まえた目指すべきおおよその割合を記載</u> ください。
- 2 主食用米の契約状況について、その割合(%)教えてください。

年産	主食用米全体に占める契約販売※1の割合		
十/生		うち複数年契約の割合	
R5 年産			
R6 年産			
R7 年産(予定)			
今後の意向**2			

- ※1 JA等の集荷業者との間で、販売量や販売先、価格等について契約した数量(播種前契約等)の割合であり、出荷申込みではありませんのでご注意ください。
- ※2 経営体として今後(5年後)目指すべきおおよその契約割合を記載ください。

_	^ ~ ~ ~ 	
٠,	今後の販売を料金を扱ってください	
`	今後の販売方針等を教えてください。	_

/ K + / K / J Z 1 C K / C C C C C C
どのような取引を増やしたいと考えていますか。
そのために取り組まれることなど(品種、栽培方法、販売方法等)